

おじゃまします！

文責：徳永哲郎（地域学校コーディネーター）

2020.10.23 No.27

境小「初めての参観日」(10/7,8)

コロナ禍でこれまで開催できなかった参観日が境小で行われました。学習は「密」を避けるために二日間、1時間に1学級ずつ体育館での公開（支援学級は各教室）。また10分間の入れ替えのたびに、管理職や級外の先生が机とイスを消毒し、机の数や並び方を調整するという苦労も。保護者からは「準備が大変だったと思うが、こんな機会を頂いて感謝している。」「1年生で初めて様子が見られてうれしい。」との声が多くありました。



「親子で緊張！」1竹算教



「よくわかる！」2竹算教



「機器を生かす！」6竹算教



委員も手伝いました😊

「安全第一！」机の消毒



「確実に！」机の配置計画表

上道小2年生活「まちたんけん」(10/12,16)

12日、A組は正福寺・保育園・小倉水産・上道神社等を回りました。途中「果物の木が多い」「道が狭い」という声が聞こえました。また、会社や玄関先で子どもたちに手を振って下さる方があり、温かい雰囲気を感じました。学校に帰っての振り返りでは、「魚のにおい」「お地藏様」「昔の貨車」「空き缶」等、気づきや発見をたくさん発表していました。

小学校では「ひと・もの・こと」と触れ合い、地域への関心を高める学習を進めています。



こんにちは！一中校区の保育園・幼稚園

びさい 美哉幼稚園(9/28)「地域に見守られて」

浄土真宗の教義と「よく聞き よく考え よく遊ぶ」の理念の下、「本物に触れる体験」「地域資源の活用」等による教育をすすめておられます。この日は運動会で披露する鼓笛隊の練習が駐車場で行われていて、先生方の綿密な準備と協力を感じました。道行く人や車の運転席からの温かい視線もありました。



みんなに見守られて

せいしん 聖心幼稚園(9/30)「ひまわりの絆」

市内で最も古い幼稚園で、キリスト教の教義により「明るくたくましい」「人を思いやり考える」「命を大切にし、感謝する」子の育成をめざしておられます。この日は市・警察と連携した交通安全事業「ひまわりの絆プロジェクト」で育てたヒマワリの種を市長に託しました。1万個以上とれたそうです！



「安全なまちにするよ！」

あがりみち保育園(9/29)「交流で心を育てる」

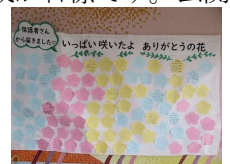
校区唯一の公立保育園で、地域の小・中・高校や施設等との交流を大切にしておられます。外国船が寄港すると、乗員や乗客との交流も行われてきました。この日は青空の下、年齢に応じた遊びにみんな夢中でした。カシの木の下で遊ぶ子どもたちは、ポケット一杯のドングリをくれました。



色鮮やかな園庭です

せんだん 梅檀保育園(9/30)「ありがとうの花」

昭和15年、戦死者の遺児や出征軍人の家族のために創設、天理教の教義の下、「やさしい心」「感謝の心」「がんばる心」をもつ子どもの育成が目標です。玄関には家族からの子どもたちへの「ありがとうメッセージ」が掲示され、畑では校区外の元職員さんが除草作業をしておられました。



温かい気持ちがいっぱい！

境ひまわり保育園(10/5) 2年前の9月にできた校区唯一の「企業主導型保育所」。待機児童の解消をめざし、企業の人材確保を応援されていますが、「可能な限り誰でも受け入れていきます」と園長先生。この日は2度目の訪問で、先生方が笑顔であいさつして下さると子どもたちも寄ってきて「これ見て！」。手にはそれぞれ、個性的でかわいいサツマイモが！



境水道大橋が見守っています